



田村市地域ふれあい コンサート

7月1日、市文化センターで、田村市地域ふれあいコンサートを開催しました。

日本フィルハーモニー交響楽団から管楽器奏者の皆さんをお招きし、すてきな演奏を披露していただきました。また、コンサートの中では、船引中学校吹奏楽部との合同演奏も行われました。市内中学3年生や市民ら約400人が鑑賞し、素晴らしい演奏に拍手を送りました。



エゴマ振興協議会が エゴマの苗を定植

7月1日、田村市エゴマ振興協議会（根本君江会長）の会員が市内の畑にエゴマの苗を定植しました。

一本一本丁寧に植えられた苗は、真夏に人の背丈ほどの大きさになり、青々とした枝葉を茂らせます。秋にはエゴマの実が収穫でき、エゴマ油や加工品の原料となります。市内のエゴマは健康によい成分が含まれており、生産・加工・販売などが盛んです。今後も、協議会は特産のエゴマをPRし、健康で笑顔が絶えないような地域づくりを目指します。



内閣総理大臣・福島県 知事メッセージを伝達

7月1日、田村地区保護司会は、市役所を訪れ、「社会を明るくする運動」の内閣総理大臣および福島県知事からのメッセージを市長に伝達しました。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちについて理解を深め、犯罪や非行のない明るい地域社会を導くための全国的な運動で、今年で76回目を迎えます。

市内で街頭キャンペーン等を実施し、安全で安心な明るい社会の実現に向け、理解と協力を訴えます。



第5回クワガタサミット

6月27日、市文化センターで「第5回クワガタサミット」が開催され、延べ800人が来場しました。

俳優の伊藤英明さんら昆虫有識者によるトークや、学生による取り組み発表が行われ、会場は大盛況。同日に実施した市内昆虫生息調査では、自然の中での採集を楽しみました。豊かな自然を誇る田村市から、昆虫への愛と魅力を力強く発信した一日となりました。



第1回シルバーチャレンジ スクール

6月24日、中央公民館で、フラワーセンター松江の松江百合子さんを講師に迎え、第1回シルバーチャレンジスクールの「苔玉づくり」を開催し、受講生27人が参加しました。

講師のアドバイスをいただき、参加者同士交流を深めながら、完成を目指していました。同じ材料を使っても、さまざまな表情の作品が出来上がりました。「世界に一つだけのオリジナルのものができてうれしい」などの声が聞かれました。



市内立地企業と学校との 懇談会

6月24日、市総合体育館で、市内立地企業と高校・専門学校進路指導担当教諭等との懇談会を開催しました。この懇談会は、企業の求める人材確保と新卒者の地域雇用と雇用創出を図り、参加者間の情報共有を目的に、平成18年から実施されています。

あぶくま柏鵬高校をはじめとする13校の高校や専門学校の進路指導担当教諭と、市内立地企業36社の雇用担当者が参加し、新卒者の採用について活発な情報交換が行われました。

祝100歳!末永くお元気で

西山 ナツさん



滝根町神俣の西山ナツさんが6月28日、満百歳を迎えられました。

ナツさんは、結婚する前、裁縫の学校に通い、その後、裁縫の先生になり、裁縫を教えていました。現在も、眼鏡をかけずに新聞を読んだり、テレビを見たりと元気に過ごされています。長寿の秘訣は「好き嫌がなく何でも食べる事。健康な体に生んでくれた先祖や家族に対し感謝の気持ちを持って生活すること」だそうです。

福島県、田村市から賀寿などが贈られました。



サマーイングリッシュ キャンプ2026

7月12日、市役所で、市内の中学生を対象にサマーイングリッシュキャンプ2026を開催しました。

この事業は、英語に親しみ、コミュニケーション能力の向上を図るとともに、豊かな国際性を育成することを目的として開催しました。セカクル（早稲田大学グループ）の学生7人と市のALT8人を講師に招いて、英語でアクティビティを行いました。参加者からは「知っている単語だけで伝わるのが分かり、自信がついた」などの感想が聞かれました。



東京ふるさと滝根会 交流会

7月5日、8年度東京ふるさと滝根会交流会が、東京都千代田区のホテルルポール麹町で開催され、会員や市関係者など約40人が参加しました。

交流会に先立ち、会員でもあるシグマ麹町法律事務所の伯母治之弁護士を講師にお迎えし、講演会を開催。参加者は伯母弁護士の講演を興味深く聴講されていました。

また懇親の際は、バイオリン等の演奏、抽選会や盆踊りが行われ、参加者はふるさとを思いながら交流を深めました。



都路こども園の園児たちが ど〜も岩井沢店を訪問

6月30日、都路こども園の園児17人が、職場見学と給食食材の配達へのお礼を伝えるため、都路町複合商業施設「コ・ラッシェ都路」のど〜も岩井沢店を訪問しました。

訪問は、こども園と事業者とのつながりを深める機会として開催。園児たちは、同店の従業員にお手紙や絵を書き、感謝の気持ちを伝えました。同店オープン前は、給食食材の多くを他の業者から調達していましたが、オープン後は同店から調達が可能となり、より新鮮な食材を給食に活用できるようになりました。



ふるさと都路会総会

6月28日、第28回ふるさと都路会総会が東京都のアートホテル日暮里ラングウッドで開かれ、会員や来賓、市関係者など約50人が出席しました。

総会では、全議事が承認された後、都路町の幼児・教育施設への本の寄贈目録が、松本武会長から吉田総務部長に手渡されました。総会終了後の懇親会では、毎年恒例である抽選会、旧都路一中・二中の校歌や故郷の合唱なども行われ、笑顔があふれるひとときとなりました。



俳優伊藤英明さんに 市昆虫サポーターを委嘱

6月27日、俳優の伊藤英明さんを「田村市昆虫サポーター」に委嘱しました。

昆虫採集や繁殖を趣味とする伊藤さんは、市観光大使である溝畑宏大阪観光局理事長との縁で今回の就任が実現。過去には映画で昆虫をモチーフにした主人公を熱演し、SNSでもその深い知識と熱意が大きな話題となりました。

今後は市のイベントへの参加や、昆虫に関する情報の発信など、さまざまな場面でご協力いただく予定です。